令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

		補助対象経費						概要	事業実施による効果検証		有識者会議による効果検証		
No	事業名	計画額 単位:円	単位:円	内交付金充当 額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	経済対策 との関係	予算区分	①目的 ②実施内容 ③対象者、対象施設	効果	その理由	効果	担当部署
1 4	必需物品供給事業	11,000,000	10,711,800	3,960,000	R2.7.1	R3.1.8	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (地)	①感染症対策としての災害備蓄マスク整備 ②災害備蓄用としてのマスク購入 ③町民	効果があった	災害時に避難者がマスクを持ってくるとは限らず、避難 所等での感染拡大を防ぐための備蓄マスク購入には大 いに意味がある。	効果があった	健康こども課
2 2	公共的空間安全・ 公 心確保事業	12,854,000	13,427,836	8,000,000	R2.4.1	R3.3.31	I -1. マス ク・消毒液 等の確保	(地)	①3密対策を実施したことにより快適な空間の創造 ②こども園、放課後子ども教室等に非接触型体温計、空気清浄機、サーモグラフ等の導入する他、消毒用アルコールを施設に設置した。動画撮影用の機材を購入し、成人式の様子をライブ及び録画配信を行った。 ③小中学校、こども園、公民館、体育館などの教育・文化施設	非常に効果があった	・こども園においては休園措置等をすることなく年間計画・各行事を無事に開催、達成することが出来た ・各施設においてもクラスターを出すことがなかった。	非常に効果があった	健康こども課 学校教育課 生涯学習課
3 [方災活動支援事業	11,740,000	10,983,720	9,400,000	R2.7.1	R3.3.31	I −1. マス ク・消毒液 等の確保	(地)	①避難所における感染症対策備品の確保(災害時における分散避難推進のため、多くの避難所を開設する必要があるため) ②フェイスシールド、非接触型体温計、間仕切りダンボール、屋内用避難テント、簡易トイレ等の購入 ③役場庁舎等	効果があった	指定避難所おいて、感染症対策用品等を備蓄することで、避難所環境整備が促進された。災害は発生していないが、避難所開設訓練等でクラスターの発生もなく、十分に効果を発揮したと考える。	効果があった	総務課
	月和町子育て世帯 支援金給付事業	19,000,000	16,733,041	16,733,000	R2.5.25		II-4. 生活 に困ってい る世帯や個 人への支 援		①高校3年生までの子育て世帯に対して、臨時休校などに伴う家庭の負担に対する支援 ②対象者児童・生徒一人あたり1万円の給付 ・総支給世帯数 961件(支給率100%) ・総支給人数 1,649名 ③高校3年生までの子育て世帯	効果があった	支給率は100%であり、休校や登園自粛により家計負担が増した子育で世帯に対して十分な生活支援を行うことができた。	効果があった	介護福祉課
5 je	高齢者宅向け宅配 事業	107,000	68,000	0	R2.9.4	R3.3.28	II-4. 生活 に困ってい る世帯や個 人への支 援	R2補正 (地)	①高齢者等の消費者ニーズ・ひきこもり予防と地域経済の低下を防ぐため、安心して買い物等を行い、コロナ禍において安心して地域で暮らしその人らしく活動していくための支援 ②乗合送迎サービス「ラクシー」を運用している明和町社会福祉協議会と事業委託を締結し、高齢者等の買い物支援(引きこもり予防)と見守り(利用者)を実施し、コロナ禍においても安心して地域で暮らし活動していくための環境の整備を行った。・利用実績 2月 2回 4名 3月 1回 2名 ③高齢者		「自宅からタクシーのようにドアツードアで買い物ができたこと、コンシェルジュに手伝ってもらい、重い荷物も車まで運んでもらえ、助かった。」、「自分の目で見て、ものを選べたので良かったとの声が聞かれた。」 自分の目で見て確かめて買うという事は、高齢者のフレイル予防の一役でもあり、コロナ対策はもちろんではあるが副次的効果も見受けられる。	効果があった	介護福祉課
6	プレミアム商品券 き行事業	5,500,000	5,134,000	1,894,000	R2.7.1		Ⅲ-2. 地域 経済の活 性化	R2補正 (地)	①プレミアム商品券を発行、利用することによって、地域の商工業を活性化させる ②町内事業者で取り扱い可能なプレミアム付商品券4,000部発行(プレミアム率10%)し、町内在住・在勤者への販売を行った。 発行した商品券は全て完売した。 ③町民、町内事業者	非常に効果があった	発行部数はすべて完売しており、コロナ禍で家計が苦しい町民と、売り上げが苦しくなった町内事業者の両方の支援に繋がり、目的は達成された。	非常に効果があった	産業環境課
7 1	学校の臨時休業(に 半う学習等への支 援事業	3,000,000	693,000	693,000	R2.4.1		I-8. 学校 の臨時休 業等を円滑 に進めるための環境 整備	R2補正 (地)	①新型コロナウイルス感染症による、修学旅行の中止をすることなく、効果的な学習を推進する ②新型コロナウイルス感染症の拡大により修学旅行を延期したため、キャンセル料を補償し、修学旅行を実施した ③児童・生徒	効果があった	修学旅行を中止することなく実施したことにより、児童・生徒の学習の支援を行うことができたため、効果があった。また、延期による追加徴収も行う必要がなかったため、子育て世帯への負担を軽減することができた面でも意味があると考える。	効果があった	学校教育課
8 0	N中学校におけるI 汁環境整備事業	15,483,000	11,025,630	11,025,000	R2.11.19		I-8. 学校 の臨時休 業等を円滑 に進めるた めの環境 整備	R2補正 (地)	①児童生徒へのパソコン「1人1台」環境の整備及び授業支援ソフトウェアの導入等を一体的に進めることにより、学校教育のICT化を促進させる。 ②生徒児童用端末、支援ソフトウェアの導入 ③児童、生徒	非常に効果があった	小学校及び中学校に生徒児童用端末及び教師用端末を整備し、臨時休業等においても、学びの保障が継続できる体制が整えられた。	非常に効果があった	学校教育課
9 5	3共的空間安全・ マ心確保事業(税 務関係)	1,881,000	1,468,490	1,468,000	R2.9.4	R3.3.31	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補止 (地)	①確定申告や収納時における3密防止などの感染機会を削減 ②感染症対策等需用費 確定申告での感染対策としてにアクリル板、マスク、除菌アルコール等を購入した。収納対策として、来庁せずとも自宅で納税ができるよう、督促状でのキャッシュレス収納の導入を行った。 ③申告者及び納税者	効果があった	確定申告会場でのクラスター発生は発生せず、十分な効果をあげることができたと考える。また、キャッシュレス収納は国の進めるデジタル田園都市国家構想にも合致する。	効果があった	税務課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

	補助対象経費						40T ATS	事業実施による効果検証		有識者会議による効果検証			
No	事業名	計画額 単位:円	単位:円	内交付金充当 額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	経済対策 との関係	予算区分	概要 ①目的 ②実施内容 ③対象者、対象施設	効果	その理由	効果	— 担当部署
10	邑楽館林医療事務 組合事業会計繰出	2,300,000	2,300,000	2,300,000	R2.9.4	R2.11.25	I-3. 医療 提供体制 の強化	R2補正 (地)	①当病院の職員が新型コロナウイルス感染症に感染したため、診療を一時休止し、感染防止対策を行ったことに要する経費を支援 ②邑楽館林地域の基幹病院である公立館林厚生病院の医療提供体制を維持するため、1市5町で協力して、感染症対策に要する経費を交付した。 ③公立館林厚生病院	非常に効果があった	医療提供・検査体制の確保、活動環境を維持することができ、地域医療の崩壊を防ぐことができた。	非常に効果があった	健康こども課
11	子育て支援事業	132,000	110,000	110,000	R2.9.4	R3.3.31	I-6. 情報 発信の充 実	(地)	①子育てしている親に対して、専用アプリを活用することで、子育て世帯の感染症予防を図る ②子育て支援アプリ情報配信サービス導入及び運営保守 ③子育て世代	効果があった	子育てしている親に対して、専用アプリを活用することで、役場や保健センターに来ることなく、子育てに関する情報を入手できるため一定の効果があった	効果があった	健康こども課
12	公共的空間安全・ 安心確保事業(ふ れあいセンター関 係)	687,000	376,420	376,000	R2.9.4	R2.11.2	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	(地)	①「新しい生活様式」等への対応として3密を予防する体制を整備する ②利用者用物品備品(机、アクリル板、屋内用テント、屋外用テント) の購入 ③ふれあいセンタースズカケ・ポプラ	効果があった	机やアクリル板等を購入したことにより、ソーシャルディスタンスを確保し、三密を避けることができた。また衛生物品の充足により、共有スペースや共有物品の清潔が保持できた。 感染予防策が講じられたことで、利用者や職員間での感染やクラスターを予防できた。	効果があった	介護福祉課
13	感染症予防対策事 業	2,296,000	2,107,732	2,107,000	R2.9.4	R2.12.15	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	(地)	①福祉施設における新型コロナウイルス感染症蔓延予防②利用者等感染予防用備品物品購入ディスプレイ式非接触体温測定器、オートディスペンサー(ノータッチ式自動消毒液噴霧器)、防護服、マスク等の購入③ふれあいセンタースズカケ・ポプラ、老人センター、社会福祉会館、デイサービスセンター、地域活動支援センター	非常に効果があった	高齢者、児童が多い施設においてクラスターが発生しなかったため、高い効果を発揮したと思われる。	非常に効果があった	健康こども課
14	事業継続支援助成 事業(老人福祉セ ンター関係)	1,000,000	957,000	957,000	R2.4.1	R3.3.25	Ⅱ-3. 事業 継続に困っ ている中 小・小規模 事業者等 への支援	R2補正 (地)	①休館要請に応じた指定管理者の事業継続を支援 ②休館要請に対する支援金 社会福祉協議会休館分 957,000円 ④指定管理者(明和町社会福祉協議会)	効果があった	社会福祉会館が休館したことで、利用料や売上料の減収が見られたため、事業の継続の支援に役立てたと考える。	効果があった	介護福祉課
15	事業継続支援助成 事業(学童保育所 関係)	750,000	750,000	750,000	R2.4.1	R3.1.15	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (地)	①新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、指定管理者の事業継続を支援 ②学童保育所の継続に努めた職員等に対して慰労金を支給 ③東部学童 6人×50千円=300千円 西部学童 9人×50千円=450千円 ④指定管理者(明和町社会福祉協議会)の職員	非常に効果があった	職員の負担増に対し慰労金を支払うことで、意欲低下 を防ぎ職員数と質を確保できたとともに、小学校の臨時 休校期間中、休まず学童保育所を開設し、ひとり親世帯 や共働き世帯を支援できた。。	非常に効果があった	介護福祉課
16	飲食店等支援事業	2,000,000	1,098,000	1,098,000	R2.6.25	R3.3.31	II-3. 事業 継続にる中 い・小規 事業支援 への表 II-3. 事業	R2補正 (地)	①事業継続のために必要な物品を購入するための経費を支援 ②感染症予防対策用消耗品、備品購入費を補助 11件に対して支援を行った ③町内飲食店	効果があった	計画に対し55%の店舗の利用があり、コロナ禍での営業に必要な物品購入の促進ができたと考える。	効果があった	産業環境課
17	理容業·美容業応 援事業	1,000,000	288,000	288,000	R2.6.25	R3.3.31	Ⅱ-3.事業 継続に困っ ている中 小・小規 事業者等 への支援	R2補正 (地)	①事業継続のために必要な物品を購入するための経費を支援 ②感染症予防対策用消耗品、備品購入費を補助 4件に対して支援を行った ③町内の美容院、理容院	効果があった	計画に対し80%の店舗の利用があり、コロナ禍での営業に必要な物品購入の促進が十分にできたと考える。	効果があった	産業環境課
18	家庭におけるオン ライン授業推進に 係るネット環境整 備事業	476,000	-	_	-		I-8. 学校 の臨時休 業等を円滑 に進めるた めの環境 整備		①臨時休業中のオンライン授業を推進するため、小中学生のいる全ての家庭でネット環境を整備 ②ポケットwi-fiレンタル料、初期契約料、安心サポートプラン料 ③小中学生がいるネット環境がない家庭	該当なしのため事業中止	対応できるよう準備を進めていたが、臨時休業が無く活用することはなかった	該当なしのため事業中止	学校教育課
19	学校給食関連事業 者等への応援事業	333,000	184,515	184,000	R2.4.1	R3.3.25	I-8. 学校 の臨時休 業等を円滑 に進めるた めの環境 整備	R2補正 (地)	①新型コロナウイルス感染症が急拡大し、学校が臨時休校となった場合に備えて学校給食を継続的供給できるように納入業者に対して支援 ②学校給食納入業者へ廃棄となった賄い材料における加工賃の補助 ③学校給食納入業者	効果があった	学校給食納入業者はその後も継続的に賄い材料を納入 しているため、効果を発揮したと考える。	効果があった	学校教育課
20	公共的空間安全・ 安心確保事業(こ ども園)	62,700,000	59,015,000	57,420,000	R2.12.24	R3.6.11	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (地)	①3密対策を実施したことにより快適な空間の創造 ②こども園における空調換気設備の整備(20部屋(教室・事務室)) ③こども園	非常に効果があった	在園児数300人超という県内最大規模の本園において、新型コロナ感染による園全体、学年単位の休園措置はなく年間計画・各行事を実施できたため、非常に効果があった。	非常に効果があった	学校教育課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

	補助対象経費						概要		事業実施による効果検証	有識者会議による効果検証			
No	事業名	計画額 単位:円	単位:円	内交付金充当 額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	経済対策 との関係	予算区分	似女 ①目的 ②実施内容 ③对象者、対象施設	効果	その理由	効果	担当部署
21	遠隔・オンライン学習の環境整備、GI GAスクール構想 への支援事業	29,991,000	14,350,270	14,350,000	R2.11.19	R3.3.31	I-8. 学校 の臨等を円滑 に進める環 めの環備	R2補正 (地)	①児童生徒へのパソコン「1人1台」環境の整備及び授業支援ソフトウェアの導入等を一体的に進めることにより、学校教育のICT化を促進させる。 ②端末等初期設定、教育支援ソフトウエア導入、回線増設、ディスプレイ導入等 ③児童、生徒、小中学校	北岸に効用がちった。	目的である学校教育のICT学習環境を整備することができ、当初の目的を達成することができた。	非常に効果があった	学校教育課
22	公共的空間安全·安心確保事業(生涯教育施設関係)	17,490,000	17,138,000	16,940,000	R2.11.19	R3.3.3	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (地)	①withコロナに対応するため社会教育施設の三密対策を強化し住民が安心して活動できる空間を創造する。 ②日本キャンパックホール、社会体育館、公民館といった社会教育施設の換気設備の改修 ③日本キャンパックホール、社会体育館、公民館	効果があった	社会教育施設の換気面の向上による新型コロナウィルス感染症の感染リスク低減が図られ、一定の効果が得られた。	効果があった	生涯学習課
23	必需物品供給事業 (災害備蓄用)	18,000,000	17,998,200	17,998,000	R2.12.1	R3.1.8	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (地)	①感染症対策としての災害備蓄マスク整備 ②災害備蓄用としてのマスク購入 ③町民	効果があった	災害時に避難者がマスクを持ってくるとは限らず、避難 所等での感染拡大を防ぐための備蓄マスク購入には大 いに意味がある。	効果があった	健康こども課
24	子ども・子育て支援 交付金	1,269,000	299,000	299,000	R2.4.1	R3.3.31	I-8. 学校 の臨時休 業等を円滑 に進めるた めの環境 整備	R2補正 (国)	①新型コロナウイルス感染症により学校が臨時休校のため、学童保育所を開設し、共働き世帯負担軽減を図る ②学童保育所を平日において午前中から開所するための経費及び 人材確保等に要する経費を補助 ③学童保育所を利用する児童とその世帯		職員を確保し感染対策を講じたことにより、小学校の臨時休校期間中、休まず学童保育所を開設し、ひとり親世帯や共働き世帯を支援できた。 財源確保により、職員の負担増に対し対価を支払うことができ、職員数と質を確保できた。	非常に効果があった	介護福祉課
25	学校保健特別対策事 業費補助金	285,000	143,000	83,000	R2.4.1	R3.3.5	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (国)	①学校における感染症対策を支援 ②マスク、清拭用消毒液、手指用消毒液、非接触型体温計等の保 健衛生用品の購入 ③児童、生徒	効果があった	マスク、消毒液等の保健精製用品等を購入することで、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、学校におけるクラスターの発生を抑制できた。	効果があった	学校教育課
26	学校保健特別対策事 業費補助金	4,000,000	1,990,595	1,300,000	R2.4.1	R3.2.15	I-1. マス ク・消毒液 等の確保	R2補正 (国)	①学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に対する支援 ②学校再開に伴い、加湿空気清浄機等、感染症対策に必要となる 物品の購入 ③児童、生徒	効果があった	新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品等を購入することで、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、学校におけるクラスターの発生を抑制できた。	効果があった	学校教育課
27	障害者総合支援事業 費補助金	30,000	8,000	8,000	R2.4.1	R3.3.31	I-8. 学校 の臨時休 業等を円滑 に進めの環境 整備	R2補正 (国)	①新型コロナウイルス感染症により特別支援学校等が臨時休校となったため、放課後デイサービスの利用者への支援を図る ②放課後デイサービスなどの利用者負担額が増加することへの補助 2人×6回×250円=3,000円 5人×20回×270円=27,000円 ③放課後デイサービスなどの利用者	効果があった	学校の臨時休校時に、利用者負担なく障害児福祉サービスの利用ができ、QOL向上や家族負担の軽減ができたと考える。	効果があった	介護福祉課
	合計	225,304,000	189,359,249	169,741,000									